

## 東京都低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器認定委員会（令和元年度第4回）議事録

1 日時 令和2年2月18日 午後2時00分から午後3時15分まで

2 場所 東京都庁第二本庁舎19階 19A会議室

3 出席者

（委員）森吉委員長、上道委員、草鹿委員、松村委員

（東京都）小熊課長代理、石塚課長代理、増田課長代理

4 議題

（1）低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器の認定申請の状況について

（2）低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器の認定審査について

（3）その他

5 議事

○小熊課長代理 それでは、定刻より少々早いですが、お揃いいただきましたので、ただいまから令和元年度第4回の東京都低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器認定委員会を始めさせていただきます。

会議進行について、委員長に引き継ぐまでの間、本会議の進行をさせていただきます大気保全課の小熊でございます。よろしくお願いいたします。

議事に入る前に、本日の会議について補足させていただきます。

この会議は、低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器認定委員会の組織及び運営に関する要領第7の規定に基づきまして、公開となります。ただし、議事2の低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器の認定審査については、東京都情報公開条例第7条第3号に係る案件となりますので、非公開とさせていただきます。

また、同要領第8の規定に基づき、議事録を作成し、東京都情報公開条例第7条各号に掲げる非開示情報に該当する部分を除き、原則として公開いたしますので、お含みおきください。

それで、本来であれば、ここで大気保全課長高橋より一言ご挨拶させていただくところですが、申し訳ございませんが、本日急用にて欠席とさせていただきます。申し訳ございません。

続けて、次に移らさせていただきます。今日は小野田委員からは事前にご連絡を頂いております。4名の委員の皆様方ご出席ということで、ご報告させていただきます。

続いて、資料の確認をさせていただきます。

資料ですが、紙資料は機器の概要というものを置かせていただいているのと、それ以外は前回よりタブレットでご覧いただいておりますので、そちらをご覧いただければと思います。

前回も使っていただきましたですけれども、一応使い方ということで、今開いているのは会議室1というところで、ファイル一覧というのがあるかと思います。それで、一番左上、会議室一覧というのがありますので、これをクリックしていただきますと、会議室1と2というのがあります。1が資料をすべて入れているところで、会議室2のほうですけれども、こちらは、前回もありましたけれども、家庭用給湯器につきましてのトレーサビリティ関係ということで、ガス機器検査協会さんから頂いている資料をこちらにまとめて入れております。すみません、各会議室にファイルが50個しか入らないということで、このような形にしております。

会議室1のほうをもう一度ご覧いただきまして、一番上の会議次第というのをちょっとタップしていただければ、ご覧いただけると思います。

右上、ログアウトというのがあって、その左側に四角形が並んでいるのがあるかと思います。これはちょっと今は1枚しかないのかもしれませんが、ファイルの一覧ですね。画像で見られるような形になっております。

といったところが使い方、あとは下のほうにページが出ますので、それで移動とかできるような形になっております。

すみません、もう一度、左上のファイル一覧をクリックしていただきまして、そうしましたら、議事に入らせていただきたいと思います。これ以降の進行は、森吉委員長にお願いしたいと思います。委員長、お願いいたします。

○森吉委員長 それでは、今日はお忙しいところ、ありがとうございます。

議事に入らせていただきます。

最初の、1番目の低NO<sub>x</sub>・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器の認定申請の状況についてということで、事務局からご説明をお願いします。

○小熊課長代理 では、会議室1、ファイル一覧の上から3番目、003、R1-4、資料1、申請状況というファイルをクリックしていただければと思います。

今回ですけれども、前回12月に委員会を開かせていただきましたが、それ以降の申請分ということになっておりまして、今回は蒸気ボイラーが1基、給湯器、これは家庭用の給湯器です、これが2基。あと冷温水発生機が計8基申請が来ております。ただし、冷温水発生機につきましては、従前既に認定している機械、それが認定替えの形で申請を出してきているところでありまして。

2ページ目のほう、ご覧いただければと思います。

認定機器のNOx削減方式ということで、蒸気ボイラーについては、代表的な削減方式ですが、火炎分割と。給湯器につきましては濃淡燃焼と。冷温水発生機につきましては、火炎分割と緩慢燃焼という形で一応申請が来ております。

次に、3番で申請機器のCO2低減方式ということで、3ページ目のほうご覧いただければと思います。蒸気ボイラーにつきましてはエコマイザー、給湯器につきましては伝熱効率の向上、いわゆるエコジョーズという機種になっております。冷温水発生機については、ここでは冷凍サイクルの最適化といった形で言っております。

申請の状況については以上でございます。

○森吉委員長 ありがとうございます。

では、次の議事に入らせていただきたいと思っております。議事2の低NOx・低CO<sub>2</sub>小規模燃焼機器の認定審査についてです。これ以降は非公開ということでさせていただきます。

(この間、議事2について認定審査)

○森吉委員長 議題の3、その他について、事務局からお願いいたします。

○小熊課長代理 議題というほどののは、今回、すみません、特にございませんですが、毎度のことですが、議事録のほうでございますが、もう既に前回の第3回のほう、お送りさせていただいているかと思っております。もう既にチェック入れていただいているところでございますが、まだ意見ございますようございましたら、これから1週間以内というところで、ご連絡いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

議題の3につきましては以上でございます。

○森吉委員長 ありがとうございます。

では、議事は以上となります。事務局にお返しします。

○小熊課長代理 ありがとうございます。

あと連絡事項ですが、先ほど申したとおりで、次回は令和2年度第1回になりますが、例年5月ぐらいにやらさせていただいておりますが、またご連絡させていただくこととなりますので、よろしくお願いいたします。

では、これをもちまして、第4回の認定委員会を終了させていただきます。

本日は長時間にわたりましてご議論いただきまして、ありがとうございました。